

No.146

2018

10



学院だより



山梨県西湖にて(高校1学年 オリエンテーション旅行)

## 目次

- 東京家政学院大学 ..... 1~5P
- 筑波学院大学 ..... 6~9P
- 東京家政学院高等学校・中学校 ..... 10~12P
- 学校法人東京家政学院 ..... 13~14P
- 社会のなかで、研究室紹介 ..... 15P

発行 学校法人東京家政学院  
〒102-8341 東京都千代田区三番町22番地  
Tel. 03-3262-2251(代表) Fax. 03-3262-2174  
URL <https://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/>



# 東京家政学院大学

TOKYO KASEIGAKUIN UNIVERSITY

## 町田キャンパス

〒194-0292 東京都町田市相原町2600番地  
TEL.042-782-9811(代表)

## 千代田三番町キャンパス

〒102-8341 東京都千代田区三番町22番地  
TEL.03-3262-2257(代表)

URL <https://www.kasei-gakuin.ac.jp/>



### 新設、食物学科がスタート

平成30年4月に現代生活学部にて栄養士養成を行う食物学科が新設され、75名の新入生を迎えました。卒業後は、栄養士免許の取得とともに、履修科目によつて中学・高等学校教員免許(家庭科)他、様々な食分野の専門的な資格が取得できます。

新入生は、オリエンテーションミーティングで、日帰りで高尾山登山を行いながら学生間での親睦を深めました。1年次で学科独自の専門科目である「栄養士論」では、病院、学校給食、事業所などで活躍されている栄養士・管理栄養士の方々から、その仕事内容や課題、栄養士に必要な資質や学びについて講義をしていただきました。「食生産体験演習A」では大学の畑で、たくさん野菜の苗を植え、水やり、除草のほか、食物の生産・収穫の一連の過程を体験しています。また、「基礎調理学実習」では、栄養士としての調理技術を磨いています。一歩一歩ですが、食物学科の道筋ができてはじめています。様々な学びを通して、食の専門家として幅広い活躍ができることを目指しています。



「基礎調理学実習」の様子



「食生産体験演習A」での収穫

### 「管理栄養士養成施設50周年&人間栄養学部人間栄養学科開設」記念式典開催報告

平成30年、本学の管理栄養士養成施設は、家政学部家政学科に管理栄養士専攻を設置してから50周年を迎え、これまで2500人以上の管理栄養士を輩出してまいりました。そして、4月には新たに人間栄養学部人間栄養学科としてスタートを切りました。そこで、これを記念して平成30年6月17日(日)に記念式典と卒業生交流会を開催いたしました。当日は、千代田KVA祭(ローズ祭)やオープンキャンパスも開催されており、卒業生、在学生のほか、見学者や保護者など多くの方にお集まりいただきました。

式典では、まず、光塩会会長 永山スミ様から、創立者 大江スミが掲げたKVAスピリットに基づいた50年間の管理栄養士養成の歩みを、懐かしい写真を添えてお話いただきました。また、日頃より学生教育にお力添えをいただいているご来賓の諸先生よりご祝辞を賜りました。続いて、学部長



新学部概要説明の様子

田中弘之が、学部を設立した経緯と、創立者の精神を継承しつつ、求められる管理栄養士を見据えた養成カリキュラムについて説明をいたしました。最後に、卒業生 千歳はるか様(国立がん研究セン

ター東病院 栄養管理室長) による特別講演「がん  
と食事」を行いました。がんの発症リスクと食事  
の関係や、日本人のためのがん予防の健康習慣に  
ついて分かりやすく講演いただき、大変好評を  
得ました。

その後、卒業生の方々にはご来賓とともに交流  
会にご参加いただき、お食事をしながら思い出話  
をしたり、年代を超えて情報交換したりと、和や  
かな雰囲気の中、過ごしていただきました。

50年間の重みを実感すると同時に、次の節目に  
向けて、本学の管理栄養士養成施設をさらに発展  
させていくためのエネルギーをいただいた一日と  
なりました。

## 第55回KVA祭 11月17日・18日

「第55回KVA祭」を11月17日(土)・18日(日)、  
町田キャンパスにおいて開催します。

今年のテーマは「Flower ~ welcome to KVA  
garden ~」。町田キャンパスの特徴である自然豊か  
というイメージや学生のもつパワーを花に例えま  
した。

今年も多くの参加者による、模擬店や様々な発  
表等を予定しています。また、今注目の人気俳優  
をお迎えし、トークショーをする予定です。

トークショーの開催日時、チケット販売、その  
他KVA祭の詳細については、町田キャンパスK  
VA祭サイト、または学務町田グループへお問い  
合わせください。

(お問い合わせ先 TEL 042-782-9818 (直通))

## 「千代田KVA祭(ローズ祭)」開催

今年のローズ祭のテーマは「四季巡り」、  
6月17日(日)に実施されました。館内に入ると、  
大きな満開の桜の木が来場者を迎えます。願ひ事  
が書かれたピンクの紙が本物の桜の枝に結ばれて  
います。各フロアは、日本の美しい四季をシンブ  
ルに表現し、創意と工夫を凝らした飾付が来場者  
に好評でした。

教室は、食品ロスを考える展示、手作り料理販  
売、毎年大盛況茶道部お茶会、東北(岩手)花巻、  
福島)、九州福岡の特産品の展示・販売、など家政  
系女子大らし  
い出し物が好  
評でした。

また、ロー  
ズホールのパ  
フォーマンス  
も年々充実し、  
特にオフォー  
ストリビユー  
トバンド「ジャ  
ンクシオン」  
によるミニラ  
イブは、お馴  
染みのヒット  
曲の演奏もあ  
り、大盛り上  
がりを見せま  
した。



無事学園祭が終了し、達成感一杯のローズ祭実行委員

## 学友会 「七夕祭り飾付け」

6月26日(火) ~ 7月9日(月)の間、高さ5M  
の竹を、1号館1階吹き抜けのロビーに飾りました。  
年々増える願い事に対応し、多めに用意した短冊  
は、足しても足しても直ぐに在庫がなくなり、枝は  
短冊で鈴なりに。

今年も、たく  
さんの学生たち  
の色々な思いを  
載せた七夕は、  
大成功でした。



短冊を結ぶ学生

## 学友会 「KVAスポーツフェスタ2018」

6月19日(火) ~ 7月5日(木)の日程で、学  
友会主催のKVAスポーツフェスタ2018が町  
田キャンパスで行われました。

競技種目は、バレーボール、ドッジボール、バ  
スケットボールの3種目  
があり、試合はリーグ戦  
でした。

どの種目も白熱した戦  
いが繰り広げられ、参加  
者8チーム54名がエント  
リーした種目で1位を目  
指し、暑いながらも楽し  
んでいるようでした。



アタックを決める  
バレーボール試合の様子

## 森のようちえんのその後

今年の春、6人の小学校4年生のお友達が「森のようちえん」を旅立ちました。全員女の子でした。彼女たちは、東京家政学院大学「森のようちえん」のスタートの時から、ほとんど欠かさず通ってきた6人グループです。当時は幼稚園・保育園の年中組で、この6人の仲間と森の中で半年以上の活動が続きました。この年の10月からのスタートは季候も良く、いろいろな遊びを皆でしました。中でも児童学科の学生の児童体育演習の授業に合わせたの学生10人と子ども6人の鬼ごっこは壮観でした。



自然の中での鬼ごっこは最高！

子ども達6人が逃げても、捕まえる役になっても山の中の芝の上でのおいかっけこは圧巻でした。ところでこの春にはHP上で森のようちえんの募集を行いました。1週間て45名の子ども達から入園の希望がありました。全員を受け入れることはできず25名のお友達が今年に参加者になりました。森のようちえんで一緒に活動しているのは、児童学科の学生達です。1年生から4年生までの学生のボランティアで活動を実施しています。土曜日の午後からは、学生にとっては黄金の時間帯です。アルバイトと遊び

で学生にとって盛り上がる時を、幼児と一緒に遊んでいます。何回か子ども達と遊ぶとアルバイトよりも森のようちえんの方が好きになるようです。この森のようちえんはこの夏で110回を数えました。これまで約40人の学生達が関わってきました。相原駅前に集合して「いなげや」で1人500円の買い物をして大学の体育館で1泊するお泊まりキャンプも、2回経験しました。夏と冬にはNPO法人の主宰する3泊4日の幼児キャンプにも森のようちえんのメンバーだけで参加し9回を迎えます。今年には森のようちえんに関わる論文も著されました。4年と半年で撮られた写真は3万枚近くになりました。今年には写真集の発刊も企画しています。

4年前に子ども達を町田キャンパスの森で遊ばせたいという気持ちでスタートした森のようちえんは、地域に根付き友だちが友だちを呼んで大きく膨らもうとしています。一緒に活動する学生達も先輩から後輩へといろいろな知恵や技を受け継いで来ています。子ども達も伝承遊びや森の遊びを上級生と一緒に遊びながら受け継いでいます。この現象をみていると、昔とちつとも変わらない遊びの原風景が残っており、しっかりと遊びが受け継がれています。東京家政学院大学の森のようちえんがどんな方向に向かうか、ここから雪の中で泊まるのか、ここに答えがあるようです。



これから雪の中で泊まるの？



湖の中から見える岸辺はすごく素敵でした！

## 「熱中症の対策講座」開催

5月29日（火）町田キャンパス第3会議室で、保健室の看護師による「熱中症対策講座（保健指導）」が行われました。

この講座は運動部に限らず、すべてのクラブに部長を通して参加を呼びかけ、平成27年度から開催されているものです。お昼休みの短い時間でしたが、今年度は8団体20名が出席しました。

内容は、熱中症は屋外だけでなく屋内でも発症すること、予防には生活習慣や体調管理が重要であること、また、クラブ活動中の怪我や病気の際の緊急対応についてというものでした。

参加した学生は、熱中症の症状や処置方法等、疑問に思ったことを積極的に質問しており、正しい知識を身につけられたようです。

## 千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアムの設立

千代田区内の徒歩圏にキャンパスが近接する5大学（大妻女子大学・大妻女子短期大学部、共立女子大学・共立女子短期大学、二松學舎大学、法政大学、東京家政学院大学）は、経済社会の健全な発展の推進力となることを目指し、学生の学びや社会の人材養成に対する要請など多様なニーズに適切に対応することを目的とし、2018年4月1日付けで「千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム」を設立しました。

「さがみはら環境まつり」に参加  
—生活デザイン学科—

2018年6月24日(日)ユニコムプラザさがみはらにて開催された「さがみはら環境まつり」に生活デザイン学科の学生51名が参加しました。このイベントは、さがみはら環境まつり実行委員会と本学との地域連携活動の一環です。今年は4



モザイクアート完成披露

年生6名が実行委員として地域や市役所の方々と共に会議に出席し、来場者参加型の「古着で作るモザイクアート」を企画しました。当日は2年生も参加し、来場者のご協力を得て、モチーフとした相模原市のキャラクターを完成させることができました。また、1年生が参加した「大

学の先生と楽しむ体験教室」では、学生が講師となり、子ども対象の7つの教室(①来て・見て・触って・ポールラスコンクリート②残り布でお好み色の花の髪飾り③折ってたたんでペーパーボックス④お気に入りの洋服をリメイク☆アクセ



モザイクアート制作中

サリケース⑤葉っぱ de スタンプ⑥エコでキラキラまんげきょう⑦新聞紙をくるくるキュキュッとお花のプローチ)を実施しました。更に、それらの活動の様子を撮影する撮影班を編成し、学生活動の記録としてDVDを制作しました。大学生としての初めてのイベント参加で緊張した面持ちの1年生も子ども達と接するうちに笑顔になり、学内とは違った顔を見せてくれました。また、モザイクアートが完成した時の学生の達成感はとても大きなものだったようです。終了後のアンケートでは、参加して良かったというコメントが多数寄せられました。

「書店ツアー」開催

附属図書館恒例『書店ツアー』を平成30年8月6日(月)に丸善ジュンク堂渋谷店で開催いたしました。

当日は猛暑の中、両キャンパス1年生から3年生までの学生8名が参加し、時間をかけ自分の所属学科に関連する学術書籍や気になる話題書籍を合計177冊選びました。

学生の目線で選んだ書籍に図書館職員も驚きつつ、図書館で行う『書店ツアー』で選んだ本の展示に向けポップ作成をしております。一度図書館へ足を運んでみてください。



『書店ツアー』参加学生の皆さん

生活文化博物館  
第30回特別展「きもの、乙女たちのハレ姿」  
10月10日から開催

生活文化博物館では、第30回特別展「きもの、乙女たちのハレ姿」のプレ展示を平成30年10月10日(水)から11月1日(木)まで千代田三番町キャンパス1号館ロビーにて、本展示を平成30年11月12日(月)から平成31年2月8日(金)まで町田キャンパス生活文化博物館で開催します。



訪問着  
(昭和時代後期 故岡野和子先生寄贈)

これは旧東京家政学院短期大学の和裁研究室が所蔵していた和服類を一般公開するもので、昨年の「きもの、いとをかし」展に引き続いての第2弾です。今回は、本学教員や卒業生などから寄贈していただいた打掛や留袖、振袖、祝着といった晴れ着を紹介します。当時の乙女たちが美しく着飾ったハレ姿を思い浮かべながらご観覧いただければ幸いです。

## 2019年度 東京家政学院大学 入試日程等

入試種別	日程	出願期間※1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
A O 入試 (課題型・ 活動報告型)	Ⅱ期	10月 5日(金)～10月15日(月)	別に定められた 出願前の面談日	10月22日(月)	10月30日(火)
	Ⅲ期	10月23日(火)～10月30日(火)		11月 8日(木)	11月16日(金)
	Ⅳ期	12月11日(火)～12月14日(金)		12月18日(火)	12月25日(火)
推薦入試	Ⅰ期	10月19日(金)～10月26日(金) 窓口受付:10月29日(月)※2	11月 3日(土)	11月 8日(木)	11月16日(金)
	Ⅱ期	11月15日(木)～11月22日(木) 窓口受付:11月26日(月)※2	12月 1日(土)	12月 6日(木)	12月14日(金)
スカラシップ入試	-	11月30日(金)～12月 7日(金) 窓口受付:12月10日(月)※3	12月15日(土)	12月18日(火)	12月25日(火)※5
一般入試	A方式 Ⅰ期	1月 7日(月)～ 1月16日(水) 窓口受付:1月17日(木)※3	1月26日(土) 1月27日(日)	1月31日(木)	2月 8日(金)
	A方式 Ⅱ期	1月 7日(月)～ 1月23日(水) 窓口受付:1月24日(木)※3	2月 6日(水)	2月12日(火)	2月20日(水)
	B方式	1月 7日(月)～ 2月27日(水) 窓口受付:2月28日(木)※3	3月 7日(木)	3月 8日(金)	3月18日(月)
センター試験 利用入試	Ⅰ期	1月21日(月)～ 1月31日(木) 窓口受付:2月1日(金)※3	大学入試 センター試験 1月19日(土) 1月20日(日)	2月12日(火)	2月20日(水)
	Ⅱ期	1月21日(月)～ 2月14日(木) 窓口受付:2月15日(金)※3		2月25日(月)	3月 4日(月)
	Ⅲ期	1月21日(月)～ 3月11日(月) 窓口受付:3月12日(火)※3		3月18日(月)	3月26日(火)
特別選抜試験 (社会人・ 海外帰国子女)	Ⅱ期	1月30日(水)～ 2月 6日(水)	2月15日(金)	2月19日(火)	2月27日(水)
私費外国人 留学生試験	Ⅱ期	1月 7日(月)～ 1月15日(火) 窓口受付:上記期間中※4	2月15日(金)	2月19日(火)	2月27日(水)
編入学試験 ・ 学士入学試験	Ⅱ期	1月30日(水)～ 2月 6日(水)	2月15日(金)	2月19日(火)	2月27日(水)

※1 出願期間は、郵送での受付期間（最終日の消印有効）を表します。

※2 推薦入試の窓口受付は、町田キャンパス入試広報グループ窓口に限ります。

※3 スカラシップ入試、一般入試、センター試験利用入試の窓口受付は、千代田三番町・町田の両キャンパスで行います。

※4 私費外国人留学生試験の窓口受付は、郵送出願期間中（土・日曜、祝日を除く）の町田キャンパス入試広報グループ窓口に限ります。

※5 一般入試免除合格者の入学手続締切日は2月8日（金）となります。

★詳細は大学案内2019、学生募集要項をご参照ください。

### オープンキャンパス2018日程

	千代田三番町キャンパス	町田キャンパス
10月		6日(土)
11月		17日(土)、18日(日) KVA祭同日に進学相談会として開催
12月	1日(土)	
3月	23日(土)	23日(土)

< お問い合わせ先 >

**東京家政学院大学**  
入試広報グループ

〒194-0292

東京都町田市相原町 2600 番地

TEL 042-782-9411

URL <https://www.kasei-gakuin.ac.jp/>

E-mail [nyushi@kasei-gakuin.ac.jp](mailto:nyushi@kasei-gakuin.ac.jp)

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1  
TEL.029-858-4811(代表)  
FAX.029-858-7388

URL <https://www.tsukuba-g.ac.jp>



(OCP合同説明会) 各ブースは大盛況でした。

「学長との対話集会」開催

平成30年度「学長との対話集会」が、6月13日(水)に開催されました。対話集会には学長をはじめ学長補佐、学部長が出席され、学友会会長を含む学生組織代表学生が集まり、学生生活をより良いものとするための意見交換会を行いました。学友会が設置した「意見箱」に寄せられた学生からの意見書に基づき、授業内容や施設設備、学内イベントの開催内容にいたるまで、様々な質問や意見が出されました。



前列左より  
高藤学部長、大島学長、望月学長補佐



対話集会の様子

最後に学部長より学生からの要望については早速に対応し学生に開示するとともに、検討や確認が必要な事項については改めて回答する旨の言葉があり、閉会後も今後の取組についての話に及ぶなど大変有意義な機会となりました。

「OCP合同説明会」開催

本学の2年次必修科目「実践科目B」(つくば市近隣の外部団体で30時間以上の社会参加活動を行うプログラム)の一環として4月23日(月)に合同説明会を開催しました。開催は今年で13回目を迎えます。

学生は「自治体」・「企業」・「NPO」など30以上の団体が出展するブースをまわり、自分が取り組む活動について熱心に検討していました。

学生は実践科目を通して自身の社会力を育成し、地域活性化に寄与することが大いに期待されています。

中華大学から短期研修生が来学

交流協定校である台湾の中華大学から13名の研修生が7月3日から7月10日の8日間にわたり本学にて研修を行いました。

研修内容は、本学学生との交流授業、大島学長による特別講義、日本文化理解として「かるた」の紹介や華道、茶道体験を行いました。また週末には、本学学生と一緒に埼玉県の川越や都内へグループで出かけました。研修期間中は、学友会メンバーを中心とした学生スタッフが、歓迎会やイベントを企画し、交流を深めました。



開講式

## 地域デザイン学芸員 養成プログラムを開始

筑波学院大学は、2018年度より、「地域デザイン学芸員」を養成し、社会で活躍する機会を示すプログラムを実施しています。地域デザイン学芸員は、地域社会の文化、生活資源を付加価値化し、観光、都市デザイン、コミュニケーションなどの新しい産業を起業し、これまでであった産業を文化や生活の視点から変革、創造することができる新しい人材です。

文化の保存と継承を目標に専門スキルを習得するミュージアムの専門科目に、地域文化資源の発見と活用、マーケティング、コミュニケーションデザイン、コミュニティマネジメントにかかわる科目を新たに追加したカリキュラムを中心に、受講者の資質をみがきあげ、地域社会や企業と協力しながら新しい地域文化コンテンツの創出に挑戦しています。

今年度は、生活都市の牛久市を中心に地域文化資源の収集と記録を展開すると同時に、その魅力をさらなる価値に昇華するためのデザインプロジェクトに挑戦しています。「地域デザイン学芸員」の履修証明プログラムに参加している受講者は、自ら集めてきた牛久の地域文化資源を未来のまなざしからブラ



ふるさとの宝物を探す地域文化資源調査している  
受講者の様子

ンディングして、しる、たべる・つながる「おいしいミュージアム」を構想しているところです。

日本を訪れる人が空からはじめて目にする巨大シンボル牛久大仏のある国際観光都市牛久には、日本で最初に本格的なワイナリーの文化遺産があります。文明開化の時代にあんぱんを開発、起業した木村安兵衛のふるさとです。近代日本のおいしいをリードした牛久のまちには、ブラックピenaarツ、お茶、漆黒の20年味噌などをつくりだす大地のアーティストがいて、人々の暮らしを豊かにしている宝物がたくさんあります。

講座では、現在牛久のおいしい宝物を探しながら、五感で楽しみながら「知る」「つながる」そして「夢を探す」新しいミュージアムを提案し、その成果を筑波学院大学附属図書館の「おいしいミュージアム」で実証実験しています。ミュージアムでは、「黒と黒の交響曲」「日本茶狐の嫁いり」「夏の季語こうじのしずく」「発酵味噌ドリンク」など地域デザイン学芸員が開発したミュージアムグッズが展示、カフェ提供されています。

### 「やきそばパーティー」開催

筑波学院大学の中庭で4月26日(木)放課後、「やきそばパーティー」が開かれました。



焼きそばとコスプレを楽しむ学生たち

学生食堂「カフェ・ド・グルマン」オーナーの内田十九二さんが、「先輩、後輩が仲良くなれるコミュニケーションの場を作れないか」と大久保駿さん(4年生)、益子

雄太郎さん(4年生)関根彩さん(3年生)に提案し、イベントが実現しました。

大久保さんは、「焼きそばをただ食べるだけでは面白くないので、コスプレ、カラオケ、ダンス、ゲームの企画を考えました。70人も集まれば良いと思っていましたが1年生から4年生まで100人も来てくれ、学生同士の交流に役に立つ事ができました。大変でしたが、とてもやりがいがありました」と話していました。



焼きそばパーティー実行委員会集合写真  
前列 左端 益子さん、中央 大久保さん、  
右から2番目 関根さん、  
後列 中央 グルマンオーナー内田さん

### 「キッズ職業体験」

#### イオンモールつくばで開催

8月11日(土)・12日(日)にイオンモールつくば(茨城県つくば市稲吉)で開催されたキッズ職業体験に参加しました。

11日(土)は、タブレットを使用して自動車型のLEGOロボットの遠隔操縦体験ができる「LEGOロボット操縦士」を出展しました。この体験に参加した子ども達は、少しの練習でコツを掴み、複雑なコースを上手に走行させることができると喜ぶようになり、楽しい時間を過ごしています。



LEGOロボットの操縦に  
夢中になる親子

した。12日(日)は、7色に変化する発光ダイオード(LED)を光源にした「オリジナル七色ランプ工作」を出展しました。プラスチックコップの中にLED光源を入れ、コップの周りには自分で描いた絵を貼り付け、それぞれの子ども達の個性が溢れ出たオリジナルランプを製作しました。



様々な素材を使ってデザインする子供たち

### 八千代町商工会との連携協力協定に基づく八千代町の視察

茨城県八千代町商工会との連携協力協定に基づき6月29日(金)に八千代町商工会の皆様の案内で、八千代町の視察および情報交換を行ないました。この取組は昨年引き続き実施されており、今年も、本学から学生4名、教職員4名が参加しました。八千代町の視察では、「八千代町役場」を訪問し、ご担当の方から八千代町の概要や抱える問題点に関するレクチャーを受講し、意見交換を行ないました。さらに、八千代町が運営する「八千代グリーンビレッジ」および関連施設の現地視察を行ないました。

今回参加した学生は、全員4年生で卒業研究の一環として取り組み、最終的には、八千代町の産業、農業、商業、工業を更に活性化させ、文化の振興につながる実践的な提案を行なう計画をしています。八千代町商工会のお話では、地域の活性化提案を募るのにあたり、今年度はコンテンツ方式で実施する計画があるとのこと、彼らには大いに頑張ってもらい、実現可能性の高い有用な提案を行ない、上位に入賞することを期待しています。

### サンスイグループと包括連携協定を締結



大島学長と東郷氏

平成30年8月3日(金)、筑波学院大学は、サンスイグループ(つくば市代表 東郷治久氏)と、教育、人材育成及び地域社会づくりに向けた取り組みに関して包括的な連携協定を締結しました。

サンスイグループは、筑波山の中心で温泉観光旅館「つくばグランドホテル」を営むほか、つくば市内で料亭「つくば山水亭」、国内最大規模の犬のテーマパーク「つくばわんわんランド」や「つくば国際ペット専門学校」など、事業を多角的に展開しています。

今回の連携協定により、OCP活動の多様性を拡大するとともに、学生による同グループ企業での長期インターンシップの可能性などを検討します。

また今春、同グループでは市内に日本語学校「日本つくば国際語学院」を開校させました。このため、本学国際別科との留学生同士の交流、カリキュラムの共同開発などの連携を検討する方向です。

さらに、本年後期の選択科目である「ホスピタリティ実務」の演習授業に協力をいただくなど、様々な取り組みを行うこととしています。

### 第28回KVA祭 10月27日・28日

平成30年10月27日(土)・28日(日)の2日間にわたり、筑波学院大学第28回KVA祭が開催されます。

今年のテーマは「Anything is Possible」です。メインイベントには例年多くのお客様にお越しいただいております。今年度もモデルや女優として活躍している人気女性タレントによるトークショーを企画しています。

また、毎年県内外から多くのチームが参加される「筑波学院大学KVA杯小学生ドッジボール大会」の白熱した試合は、必見です。

KVA祭実行委員一同は、本学に来学された皆様が、様々な企画とおして学生一人一人の可能性を感じて頂き、楽しんで頂ける2日間になるよう、成功目指して全力で取り組んでおります。是非皆様ご来学ください。



野外ステージイベントの様子(平成29年)

# 2019年度 筑波学院大学 入試日程等

## ■ AO入試【セミナー型】

区分	セミナー開催日	出願資格認定通知日	出願期間(消印有効)	本面談日	合格発表日
1期	8月25日(土)	8月27日(月)	8月31日(金)～9月14日(金)	本面談はありません	9月21日(金)

## ■ AO入試【自己推薦型 / 予備面談型 / 作品型】

区分	出願期間(消印有効)	本面談日	合格発表日
2期	8月1日(水)～8月20日(月)	8月25日(土)	8月27日(月)
3期	8月27日(月)～9月10日(月)	9月17日(月・祝)	9月21日(金)
4期	10月22日(月)～11月5日(月)	11月11日(日)	11月13日(火)
5期	1月28日(月)～2月12日(火)	2月19日(火)	2月20日(水)
6期	2月25日(月)～3月11日(月)	3月18日(月)	3月19日(火)

## ■ 推薦入試

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	10月15日(月)～10月26日(金)	11月3日(土・祝)	11月5日(月)
B日程	11月26日(月)～12月12日(水)	12月16日(日)	12月18日(火)

## ■ 一般入試

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	1月11日(金)～1月28日(月)	2月10日(日)	2月12日(火)
B日程	2月12日(火)～2月25日(月)	3月4日(月)	3月5日(火)

## ■ センター試験利用入試 【大学入試センター試験日：1月19日(土)・20日(日)】

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	1月15日(火)～2月1日(金)	本学独自の学力審査はありません	2月13日(水)
B日程	2月12日(火)～2月25日(月)		3月5日(火)
C日程	2月25日(月)～3月8日(金)		3月19日(火)

## ■ 私費外国人留学生入試

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	9月18日(火)～10月5日(金)	10月14日(日)	10月16日(火)
B日程	1月15日(火)～1月29日(火)	2月12日(火)	2月13日(水)
C日程	2月12日(火)～3月1日(金)	3月15日(金)	3月19日(火)

## ■ 社会人入試

出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
1月28日(月)～2月12日(火)	2月19日(火)	2月20日(水)

## オープンキャンパス

5月13日(日)
6月24日(日)
7月22日(日)
8月5日(日)
8月26日(日)
10月27日(土)・28日(日) KVA 祭同時開催
3月24日(日)

## 授業公開期間

7月23日(月)
7月24日(火)
7月25日(水)

## 入試相談会

5月26日(土)
6月9日(土)
7月28日(土)
9月8日(土)
10月14日(日)
11月17日(土)
12月8日(土)
1月26日(土)
2月23日(土)

< お問い合わせ先 >

筑波学院大学  
入試広報グループ

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1  
TEL 029-858-4815  
FAX 029-858-7388  
URL <https://www.tsukuba-g.ac.jp>  
E-mail [nyushi@tsukuba-g.ac.jp](mailto:nyushi@tsukuba-g.ac.jp)



# 東京家政学院高等学校・中学校

TOKYO KASEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

〒102-8341  
東京都千代田区三番町22番地  
TEL.03-3262-2255 (中学)  
TEL.03-3262-2256 (高校)

URL <https://www.kasei-gakuin.ed.jp/>

## 修学旅行を終えて

中学3学年は、5月16日から3泊4日で東北・北海道での修学旅行に行ってきました。初日は、南三陸での震災プログラム。復興商店街で働く人々取材し、その想いの深さ、未だ進まない復興の現状を学び取りました。2日目は、午前中の中尊寺見学、午後は北海道に移動しての五稜郭見学を通じて、現地の歴史を体感しました。3日目は、ニセ

北海道の雄大な自然を満喫しました。最終日は札幌市内での自主研修。あらかじめ計画した行程にそって、自主的に札幌の名所を見学しました。この4日間、人々との交流、史跡見学、自然体験等を通して現地でも感じることでできないことを体感し、実り多き学びがありました。この経験を残り少なくなった中学校生活に生かして欲しいと思います。



ニセコ自然体験 ラフティング

## 高校1学年

### オリエンテーション旅行

—— 高1絆を築く ——

5月18日から19日にかけて、高校1学年は山梨県西湖湖畔へ一泊二日のオリエンテーション旅行に行きました。

西湖湖畔に佇むホテルへ到着、昼食は、飯盒炊さんを行い、カレーライスを作りました。生徒達は、普段から料理をしていると思わせる華麗なる包丁裁きの生徒や、目を覆いたくなるような危なっかしい包丁裁きの生徒が、協力しながら作業をしていました。つい食べ過ぎてしまうくらい美味しいカレーライスが出来上がりました。午後は、体験工房に移動して、ステンドグラスとサンドブラスト作りを体験しました。2日目朝、湖畔で体操を行い、自然に癒やされました。朝食後は、コウモリ穴の洞窟内に、ヘルメットを被って、探検し

ました。洞窟内は、暗く狭くそしてとても寒い所でしたが、幻想的な雰囲気、しばし疲労を忘れました。今回深めた絆を、一生の絆となるように日々交流を深め、一生懸命、色々なことに挑戦してもらいたいと思います。

## 中学1学年

### オリエンテーション旅行

入学から一ヶ月、学校生活にも慣れてきた5月18日・19日に、千葉県館山へのオリエンテーション旅行を実施しました。

初日は、鴨川シーワールドへ行きシャチショーを見学しました。シャチの豪快なジャンプからおきる水しぶきを客席で浴びながらも、間近に見るシャチの迫力には生徒は大はしゃぎでした。体験学習では、千葉県伝統工芸品である「房州うちわ」を作りしました。長く使えるものとあって裁断やのり付けなど、丁寧に作業を進めました。2日目は、沖の島でビーチコーミングを行い、ガイドも驚く珍しい貝殻を拾うことができました。その後、場所を移して行ったそら豆の収穫体験では、みんな一心不乱にそら豆をもぎ、袋いっぱい詰めていました。入学して1ヶ月後ということもあって、まだ緊張や不安をもつ生徒もいましたが、この旅行を楽しんでいる姿を見ると、仲間との親睦を深めることができましたようです。



鴨川シーワールドにて

## オーストラリアホームステイプログラム

今年も夏季休業期間を利用して、3名の生徒が3週間のオーストラリアホームステイプログラムに参加しました。

現地の学校では、他校の参加者との英語レッスンや現地学生との交流を通して、本格的な英語コミュニケーション能力を身につけてきました。日常の学校生活では経験することが少ない体験を重視した授業や学校行事への参加などプログラムも多岐にわたり、日本との文化の違いに触れる機会にもなりました。



プリズベン現地高校にて

また、ホームステイ先では、衣食住をともにする中で日本とは異なる風習の中で生活をします。休日にはホストファミリーと観光を楽しんだり、

オーストラリアの大自然を満喫したりと、現地の風土を体感しました。

このプログラムでの体験を通して、異文化を理解するだけでなく、広い視点で日本を見つめ直す機会になったと思います。

## クラブ活動報告 高校バドミントン部



関東高等学校バドミントン大会 開会式

た。ありがとうございました。

試合は2対1で初戦敗退しましたが、今後の課題を発見することができ、とても有意義な大会でした。

また、8月に「全国私立高等学校選抜バドミントン大会」に出場しました。この大会は1・2年生のみ出場できる大会で、インターハイ後の新体制の力を測れることで注目される大会です。結果は48校中40位でしたが、全国の強豪と試合をすることができ、関東大会後の成果や新たな課題を発見することができました。

11月には全国選抜につながる新人戦があります。良い結果が出せるよう頑張ります。

ごきげんよう。

高校バドミントン部は6月1日(3日)にかけて行われた「関東高等学校バドミントン大会」に出場しました。今年も東京開催ということもあって、多くの応援をいただきました。

## 常磐祭(文化祭) 10月7日・8日



2017年度文化祭の入場門

2018年度の常磐祭第二部文化祭は、10月7日(日)、8日(祝)の2日間、千代田三番町キャンパスで行われます。

当日は、中学1年生から高校1年生までの各学年や文化系クラブの活動発表の展示やステージを3号館の教室と1号館4階のローズホールで、高校生による模擬店をグラウンドで、運動部の招待試合を体育館アリーナで行う予定です。そのほかに、PTAやあづま会の部屋を設置する予定です。詳しくは9月完成予定のパンフレットをご覧ください。

一般の入場はチケット制となっておりますが、中高卒業生や受験生とその保護者はそれぞれ専用の受付を通じて入場することができます。

生徒一同、10月の文化祭に向けて1学期、夏休みを使って準備を進めています。また、文化祭直前の9月末から10月初頭にかけては一層準備に熱が入ります。ローズホールでのリハーサルや放課後の作業など、さまざまな場所や時間で活動する生徒を見ることがあるかと思っておりますので、その際はご支援、ご協力の程よろしくお願いたします。

## 2019年度東京家政学院中学校入試 募集要項 (抜粋)

試験日	2月1日(金)		2月2日(土)		2月5日(火)	2月10日(日)
	午前	午後	午前	午後	午前	午前
募集人員	50名	20名	15名	5名	若干名	若干名
集合時間	8:30	15:00	8:30	15:00	8:30	8:30
入試形式	① 得意 2・3・4 科目選択入試	② 2科入試	② 2科入試	② 2科入試	⑦ 得意 1 科目入試	⑧ アクティブラーニング入試
	③ 適性検査型入試 A	④ 適性検査型入試 B	⑥ 英語プラスワン入試		⑤ プレゼン入試	
	⑤ プレゼン入試	⑥ 英語プラスワン入試				
	① 国語、算数、社会、理科の 4 科目のうち 2 科目以上を選択					
	② 国語、算数					
	③ 千代田区立九段中等教育学校に準拠した適性検査 1、適性検査 2、適性検査 3					
	④ 適性検査Ⅰ(読解、作文)、適性検査Ⅱ(社会・理科の融合)または適性検査Ⅰ、Ⅱ、適性検査Ⅲ(理系総合問題)の選択					
	⑤ 自己PR(プレゼンテーション)と学力試験(国語、算数のどちらか 1 科目を選択)					
時間・配点	⑥ 英語プラス国語または算数					
	⑦ 国語、算数、社会、理科、英語、思考力(社会・理科を題材にした作文)から 1 科目を選択					
	⑧ 適性検査Ⅱ、Ⅲを題材にした授業および振り返りと発表					
	① 各科目 100 点、各 40 分					
	② 国語・算数(各 100 点、各 40 分)					
	③ 適性検査型 1、2、3(各 100 点、各 45 分)					
	④ 適性検査型Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ(各 100 点、各 45 分)					
	⑤ 自己PR(100 点、10 分)、国語または算数(100 点、40 分)					
特待生制度	⑥ 英語(筆記試験 70 点、30 分 英語面接 30 点、5 分)、国語または算数(各 100 点、各 40 分)					
	⑦ 各科目 100 点、各 40 分 *ただし英語は筆記試験 70 点、30 分 英語面接 30 点、5 分					
	⑧ 100 点、60 分					
	全ての入試において特待生を選抜します。 特待 A : 入試での得点率 80% 以上または英語検定 2 級以上取得…入学金および授業料全額免除 特待 B : 入試での得点率 75% 以上または英語検定準 2 級取得…入学金および授業料半額免除 特待 C : 入試での得点率 70% 以上または英語検定 3 級取得…入学金免除					
チャレンジ入試	2月2日午前までの合格者を対象に、2月2日午後の2科入試において特待チャレンジ入試を行います。					
検定料	20,000 円(複数回受験可。ただし適性検査型入試については各回 4,000 円) ※納入された検定料はいかなる理由があっても返還できません。					
出願受付	1月10日(木)から試験当日まで ※ Web 出願のみとなります(当日出願は窓口も可)。					
合格発表	〈午前入試〉 HP、掲示とも当日発表		※適性検査型入試 B の HP での発表は翌日に変更になる場合もあります。			
	〈午後入試〉 HP は当日発表、掲示は翌日発表					
入学手続	2月1日、2日入試は合格発表当日~2月3日12:00まで 2月5日入試は2月7日(木)まで ※適性検査合格者は2月10日(日)まで ※2月10日入試は2月11日(月祝)まで				※ Web での手続きのみとなります。	
手続き時納入金	入学金 200,000 円(手続き後、いかなる理由があっても入学金は返還できません。)					
優遇制度	◇第 1 志望優遇 : 2月1日午前入試受験生に限りです。					
	◇複数回受験優遇 : 各科目の最高点の合計を判定点とします。					

## 2019年度東京家政学院高等学校入試 募集要項 (抜粋)

### 1. 推薦入試 推薦入試を希望される方は、事前相談が必要です。 2. 一般入試 (併願優遇入試も含む)

推薦方式	単願推薦	併願推薦	入試方式	一般第1回	一般第2回	
推薦条件	1. 全科目の内申点に 1 が無いこと 2. 3年次の欠席日数が 7日以内 であること (特別な事情がある場合には要相談)		募集人員	60名	10名	10名
募集人員	80名		併願優遇	あり		
募集クラス	アドバンスクラスまたはリベラルアーツクラス		募集クラス	アドバンスクラスまたはリベラルアーツクラス		
出願期間	1月15日(火)9:00~1月18日(金)16:00 書類必着 ※ 出願はWebで、必要書類は本校窓口または郵送にて提出して下さい。		出願期間	1月25日(金)9:00~ 2月6日(水)16:00 書類必着	1月25日(金)9:00~ 2月11日(月祝)16:00 書類必着	
試験日	1月22日(火)		試験日	2月10日(日) 2月12日(火)		
合格発表	当日発表		試験	3科目入試	3科目入試	英語優遇入試
入学手続	単願推薦	合格発表~23日(水) 23:00まで		国語・数学・英語 (各50分・各100点)	国語・数学・英語 (各50分・各100点)	英語・国語 または英語・数学 (各50分・英語は200点、 国語・数学は100点)
	併願推薦	合格通知受け取り後~公立高校前期合格発表日 翌日23:00まで		最高得点科目の得点を2倍にし、400点満点で判定		
入学金	200,000円(単願推薦の方は100,000円) ※納入された入学金はいかなる理由があっても返還できません。		合格発表	個人面接(10分程度) 当日発表		
検定料	20,000円 ※納入された検定料はいかなる理由があっても返還できません。		入学手続	合格通知受け取り後~公立高校前期合格発表日翌日 23:00まで Web手続き		
			入学金	200,000円 ※納入された入学金はいかなる理由があっても返還できません。		
			検定料	20,000円 ※納入された検定料はいかなる理由があっても返還できません。		

ご不明な点はお問い合わせください。

**東京家政学院中学校・高等学校 入試事務室**

電話 03-3262-2559 (入試専用ダイヤル) FAX 03-3262-2223 URL [https:// www .kasei-gakuin.ed.jp/](https://www.kasei-gakuin.ed.jp/)



# 学校法人 東京家政学院

Knowledge  
Virtue  
Art

知識を高める  
徳性を養う  
技術を磨く

学校法人東京家政学院  
〒102-8341

東京都千代田区三番町22番地  
TEL.03-3262-2251(代表)

URL <https://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/>

東京家政学院は、変わります



学校法人東京家政学院  
理事長 沖吉 和祐

東京家政学院は、創設者大江スミ先生の思い「KVA精神を大切に紡ぎつつ、それぞれの時代に生き、将来を切り拓く人材を育てて参りました。

東京家政学院大学は、本年度、現代生活学部と人間栄養学部の2学部制になり、5つの学科のカリキュラムを刷新し、新しい大学院研究科の発足に向け準備を進めています。筑波学院大学は、国際化が進む社会で、地域と共に歩む大学として新たな一歩を踏み出そうとしています。高等学校・中学校は、グローバルに活躍するスマートでエレガントなレディを育てる学校として、「新しい学び」をスタートさせます。

河野進さんの詩「ただ」は、私の大好きな詩の一つです。「もっとも大切なものは みな ただ 太陽の光 雨や川の水 野や山のみどり 朝夕のあいさつ 神への祈り そして 母の愛」。みなただですが、お金で買うことはできません。一度失うと取り戻すことが難しい。ごく普通のもの大切さを思い起こさせてくれます。グローバル化が進み、情報化が進む中で、私たちを育んできた自然や歴史、文化、大江スミ先生が重視された実体験、人のつながりを大切にしたいと思っています。

「学校の一日は、ごきげんようの挨拶が始まります」という学院の伝統を次代に引き継いで参ります。筑波キャンパスの留学生が、笑顔で「こんにちは」と挨拶してくれる姿に、日本らしい優しさで凛としたエレガンスを覚えます。

光塩会、あづま会の総会で会員の皆様とお話しし、また、支部会に赴き地域の皆様にお会いする時、学院の輝きを拓いて行かなくてはと強く感じます。KVA精神を体現してこられた同窓生との連携を密にして、学生・生徒、教職員が地域と一緒に社会を変えていきたいものです。

5年後に創立100周年を迎えます。

## 東京家政学院 創立 100 周年記念募金 寄附者御芳名

東京家政学院創立 100 周年記念募金へのご協力に、厚く御礼申し上げます。ご寄附いただきました皆様への感謝の意を込めまして、ここに御芳名をあげさせていただきます。[平成 30 年 1 月～平成 30 年 7 月分]

安部 和枝	伊豆倉信子	井上 雅光	岩井 教子	岩本 直樹	宇野 純子	榎村 尚子	生沼 典子
大嶋 素子	大槻 道子	大野 祝子	大橋 包	岡田美佐子	沖吉 和祐	奥田 伸世	奥田 紀子
小倉あかり	小原 昭則	親川 道子	加藤 清香	加藤理津子	川上 桂子	河田 敦子	河村 幸一
木田 忠子	北橋 伸一	(故)栗田美和子	黒瀬(星出)泰子	桑谷 登	小菅 裕子	小林 政子	込山 弥彦
齋藤 陽子	佐原 成夫	鈴木 茂	瀬山 吉彦	田中 清章	辻 澄江	遠井 郁雄	中澤 孝江
永山 スミ	西出 徹雄	前田 康宏	松井 道子	三木 久子	村田 武	桃崎 澄子	諸貫 敦子
安田 忠司	八塚いづみ	山本 道裕	(故)山本真喜子	ほか匿名希望の寄附者 8 名		(敬称略 五十音順)	

光塩会岩手支部 光塩会宮城支部

今年も光塩会の最も大切な行事を、無事終えることができましたことを、ご報告申し上げます。

6月9日の支部長会には初参加の2名を含む26名の支部長が千代田三番町キャンパスに集いました。

翌10日、アルカディアアケ谷で行われた評議員会・総会は、100名近い参加者と共に真剣な討議をいたしました。

続く、懇親会では円形テーブルで、それぞれ同期の方々、近い方々と近況を報告し合った後、世界的なチェロ奏者・水谷川優子様のご重厚でありながら繊細な音楽で、少女の頃のような瑞々しい感性がよみがえり、皆様と一緒に優雅なひと時を過ごすことができました。

はからずも、5年前の光塩会総会は、我が国の象徴である富士山が世界遺産に登録された素晴らしい日に開催されました。今日も同様に光塩会は、霊峰富士と重なって、清く、美しくその裾野を拡げており、5万人の卒業生が、全国津々浦々、深く根をはり、揺るぎなく母校を支えていることを、2日間の行事を通して実感いたしました。さらに、一人でも多くの方が裾野の輪に加わってくださるようにと祈念し、学院・光塩会、双方の発展を願う機会となる貴重な日でございます。



懇親会での校歌斉唱

皆様ごきげんよう。

今年は総会の頃より天候不順で、早い梅雨明けから暑さが続きました。

西日本豪雨の災害では、甚大な被害に遭われました方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

総会では、平成29年度の会務・決算報告とともに、平成30年度、会務・予算案を承認いただきました。ここにご報告いたします。

懇親会では、沖吉理事長、佐原常務、長尾校長先生、田井中教頭先生、原澤光塩会副会長など、ご来賓の出席をいただき、この春卒業の新あづま会会員の方々もご参加くださいました。

アトラクションは、中高吹奏楽部にお願いました。中間試験直後にもかかわらず、快くお受けいただき、

日ごろの練習の成果を発揮してくださいました。OGの方々も参加もあり、まさに同窓会にふさわしい演奏会になりました。

大先輩の方々も、とてもお喜びでした。



吹奏楽部の演奏

### あづま会からのお知らせ 常磐祭

- 体育祭  
日時 9月13日(木) 10時  
場所 東京武道館(綾瀬)
- 文化祭  
日時 10月7日(日) 10時  
10月8日(月祝) 10時  
千代田三番町キャンパス3号館

今年も卒業生の作品展・講習会を行います。  
是非皆様、あづま会の部屋にいらしてください。

### 『光塩』誌・卒業アルバム・ 校章等寄贈のお願い

皆様のご協力により『光塩』誌を1組揃えることができました。厚く御礼申し上げます。さらに、『光塩』誌1組を国立国会図書館に納本するべく収集を続けております。引き続きご協力をお願いいたします。また、同時に卒業アルバム・校章等の寄贈も受け付けております。  
寄贈されたものは資料として保管し、KVA祭・ローズ祭等で皆様にもご覧いただきたいと考えております。

### 「東京家政学院 創立100周年記念募金」 をお願いしています

お問合せ先  
学校法人東京家政学院  
募金事務局  
〒102-8341  
東京都千代田区三番町22番地  
電話 03-3262-2242  
FAX 03-3262-2174  
E-mail bokin@kaei-gakuin.ac.jp

筑波学院大学 情報コミュニケーション学部  
情報メディア学科 卒業

松崎 茂樹

私は、社会人を経験してから筑波学院大学に入学したため、学部1年生は22歳でした。当時は、筑波学院大学として動き出した初年度であり、男女共学になって新しいチャレンジのエネルギーが満ち溢れておりました。学生時代は、学務課（現学生支援グループ）に常連のように通ったことをよく覚えています。いろんな企画を持ち込んで、実現できたり、ご指導をいただいた4年間でした。

大学卒業後は小学校の先生になるため、上越教育大学大学院に進学しましたが、教員採用試験に合格できず、新潟県妙高市の情報教育推進員の職を選びました。今までの自分のキャリア（筑波学院大学で学んだ情報教育の知識と経験、上越教育大学で学んだ初等教育の基礎）を活かすのは、学校現場のパソコンやタブレットなどの支援の仕事である学校ICT支援であることに気が付いたからです。妙高市の非常勤職員を1年間務めた後、学校ICT関連企業に5年間勤めました。

その後、母校である筑波学院大学で働くチャンスを得ました。地域連携担当として、大学と地域とを結ぶ

業務を担当しております。大学勤務と兼務する形で、茨城県立高校の情報科目の非常勤講師をしております。巡り巡っていますが、できなかった夢も実現することができました。

後輩となる在学生を前に、先輩としては筑波学院大学を卒業するところになられるという経験を学生とのコミュニケーションの中で伝えていきたいと思えます。また、在学中にたくさんお世話になりました教職員の皆様にも、恩返しができるように頑張ります。

プロフィール

氏名 松崎 茂樹  
(まつざき しげき)  
乗馬クラブインストラクターから筑波学院大学に入学  
卒業後、上越教育大学大学院に進学  
大学院修了後は学校ICT支援関連に6年間勤務  
平成30年4月から、筑波学院大学企画総務グループ地域連携担当として勤務



我が母校、筑波学院大学

研究室紹介 57

東京家政学院大学 食物学科

栄養学研究室

岩本 直樹

栄養指導研究室

三澤 朱実

給食管理学的研究室

山田 正子

私は栄養士養成施設で6年、管理栄養士養成施設で10年勤め、今年4月から食物学科に着任しました。私の主要な研究テーマは「日常的に摂取でき血糖値を低下させる食材または成分の探索およびその作用機序解明」です。これまでマウスを用いて身近な食材の糖代謝について研究してきました。

本学での担当科目は多岐に渡り、基礎栄養学、応用栄養学、臨床栄養学、子供の食とアレルギー、病態生理学等です。そのため、今後は栄養学的見地から、幅広い世代の望ましい食生活や健康づくりを目指した「食育」についても研究していきたいと思えます。



食育研究会のメンバー、筆者は最前列右3人目

栄養指導研究室では食育をテーマに地域貢献を目指しています。現在は町田市食育フェア出展（11月11日）に向け、毎週金曜日に活動しています。食育に繋がるゲーム感覚のクイズ、アンケート、リーフレット、本学ピアールポスターの作成等、学生にとって栄養指導論受講前の実践活動であり、奮闘しています。是非当日ご参加下さり、活躍する学生の姿にふれて下さい。

今年度、食物学科に着任しました。主な担当科目は、「栄養士論」「給食管理学」「校内給食管理実習」「校外給食管理実習」です。

学生には、学科の先生方にもご協力を頂き、すでに校外実習を見据えた指導をしているところで、町田キャンパスは、自然豊かでキャンパスも広く、このような環境は学生にとっても教員にとっても素晴らしいと感じております。

他学部、他学科、食物学科の先生方のご指導・ご鞭撻を賜りながら、教育と研究に力を注いでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。